

第16期（令和5年度）事業報告書

特定非営利活動法人子どもの環境を守る会 Jワールド

令和5年4月1日～令和6年3月31日

第16期 令和5年度 事業報告書

目次

ページ 1~4

事業の成果 (第16期 令和5年度) 令和5年度

ページ 5~6

事業の実施に関する事項 令和5年度

ページ 7

各事業の計画に対する実績 令和5年度

ページ 8

各事業の計画 令和6年度

(令和6年4月1日～令和7年3月1日)

ページ 9

正会員・賛助会員の推移 令和5年度

1 事業の成果

・令和5年度は、7月に理事長が三浦輝江から、7月に野中美幾子に変更となった。その後、8月に共同代表制へ移行し野中美幾子、三浦輝江、山田和恵の3名が共同代表理事となった。それにより、多岐に渡る活動にお互いの経験を活かし最善の対応を進める事ができてきてている。

- ・松戸市教育長講演会、ボランティア証明書授与式を開催。

ユース事業

- ・ユースペースは放課後の中高生の居場所として毎週月曜日から金曜日の16時から19時まで開催。ゲーム、バンド、勉強、レジンや手芸等、様々なツールも用いながら、誰でも話ができる安心できる居場所作りを行った。
- ・コロナ対策が緩和されて、食事をすることができるようになり、同じ場所で行われている子ども食堂開催日はユースペースにも参加者が増加傾向。
- ・毎日のように利用する中学生、予告なく立ち寄る大学生等、リピーターが多い。
- ・12月クリスマス会、2月にチョコレートパーティを実施。
- ・ユースペースで育った高大生数名が、学習支援事業でのボランティアスタッフとして活躍した。

ゲットユアドリーム事業（松戸市委託事業）

- ・6回のゲットユアドリームで、計55名（第六中学校：15名、新松戸南中学校：10名、第四中学校：10名、旭町中学校：5名、小金南中学校：11名、根木内中学校：4名）延べ人数（重複あり）の講師の方々にお話しいただき、中学生たちに様々な価値観や職業観に触れ将来について考える場を提供できた。
- ・今回も学校と連携したことにより、多くの中学生たちに将来について考える機会を提供することができた。アンケートによると講師のお話やグループワークにより、将来についてのアドバイスや励ましを受けられた等の感想があった。

学習支援事業（松戸市委託事業）

- ・令和5年度は、昨年度に引き続き火・木コースのみの開講であった。水曜日は居場所のみの時間とし、月・金もJワールド独自の居場所を開設し、いつでも来られる子どもの居場所づくりを目指した。

<学習面>

今年度は昨年度と打って変わって中3生の利用が多く、スタッフも2年ぶりに受験生対応に本腰を入れることとなった。関わる中で感じたのは、自分自身と向き合うのに時間がかかり、受験生としての自覚を持ってもらったり、勉強に向き合ってもらったりすることに非常に苦労した。叱咤激励をするだけでは、響かない利用者が多くなってきており、声かけのしかたや、接し方に工夫が必要となっている。

いろいろ試した中で、有効だったのは「とにかく励ます」こと。私たちの基準からすれば「こんなにほめていいのだろうか」というくらい励まし、さらにスマールステップ（例：5問ずつで区切って◎つけをして、励ましていく）でケアをしていくことの必要性を感じた。利用者の保護者も、勉強しない利用者に不安を覚え、きつい言葉を投げかけてしまうなど、我が子への接し方に悩まれている方もおり、利用者への支援だけでなく、保護者の方々へのフォローも行っていく必要性を痛感している。

<居場所づくり>

コロナが5類になるにあたり、利用人数の回復を期待したが、思ったよりも回復が遅く、こちらもどのようにしていくか、悩みながらの運営となった。単発のイベントなどもやってみたが、定着には至らず、私たちもコロナ以前はどうだったかを見据えて、スタッフで意見を出し合った。その結果「やはり、食べることって、子どもたちの心を開くよね」という意見が出た。そのことを訴えたところ、フードバンクからの寄付や、利用者、スタッフからのおかしや飲み物をいただき、カフェテリア形式で提供したところ、非常に喜び、利用者が思っていること、考えていることを話してくれる場が復活し、利用者も少しづつではあるが回復の兆しを見せ始めている。

やはり、コロナ禍で、人とのコミュニケーションが分断されており、私たちが積極的に関わることが必要であると感じている。もちろん、コロナ禍であっても、同世代や、友人とのコミュニケーションは最低限担保できても、異世代交流、多世代交流といった面においては、家族以外でのリアルな機会がなく、子どもたちはそのような大人（お兄さん、お姉さん）に飢えていると感じた。大人って、怒るばかりじゃない、叱るときは叱るけど、彼らの味方なんだよ、というメッセージを伝え続けていき、ひとりでも多くの方が、学習支援を通して自己肯定感を回復し、ありのままの自分を大切にできる大人に成長してほしい。今年度感じた知見を活かし、子どもたちの支援に邁進していく。

中高生の居場所づくり（松戸市委託事業）

今年度より居場所の開催を毎週月曜金曜の週二回に増やして開催した。月曜日の開催時間に中高生は集まらなかったが、小学生が何名か定着して毎週遊びに来ている。金曜日は前年度より定着している学生たちの口コミで体育館開催時間には20名位の利用者が毎週来

ている。新型コロナウイルス感染症対策緩和により先輩と語る座談会およびクリスマスイベントのイベントも開催した。人員不足のため今年度で中高生の居場所作り事業は終了。

J ボランティア事業

コロナ感染症も緩和してきたことで、食堂のお手伝い、学習支援や居場所支援のボランティアのために沢山の学生が見学に来た。見学に来た学生が理念に共感し、ボランティアに参加してくれた。

おやこ DE 広場旭町（松戸市委託事業）

<おやこ DE 広場旭町>

- ・コロナが5類になったことから、イベントの開催をコロナ前の形態に戻し、たくさんの利用者さんと賑やかに楽しめるようにした。ランチタイムも再開した
- ・おもちゃの消毒は引き続きおこなっている。
- ・ママパパ学級三日目、赤ちゃん教室が再開となり、広場で開催した。
- ・ふれあい体験は、旭町中学校、古ヶ崎中学校の二校で開催した。
- ・イベント時にシルバー人材センターのボランティアを通し、シルバー世代と交流をした。
- ・懸念事項だった広場のジョイントマットを防炎タイプのものに入れ替えた。

<子育てコーディネーター>

- ・相談は、妊婦から、保育園に入る前までの短い期間での利用だが、保育園入園についての相談が多くかった。
- ・妊娠8ヶ月時の面談を希望する妊婦の委託事業が始まった。
- ・馬橋西高齢者いきいき安心センターと、ダブルケアをしている家庭に届くように連携するとともに、地域資源の一つとしてイベントを利用者に紹介し、とても好評だった。

子育て支援事業

<子育て支援子育てセミナー>

- ・2023年9月からセミナーという形よりも、お母さんたちが自由に話したり、創作活動（リース作り、レジンアクセサリー作りなど）をしたいと言うニーズがあり、居場所作りや親子で安心して過ごせる場の提供へと変更した。
- ・参加者のお母さんたちが、創作活動の講師として立ってくださいり、提供する側としての活動の場が与えられ、生き生きと楽しまれる姿が印象的だった。

〈リトミック〉

- ・コロナも5類になり少しづつ参加者が増え、毎月参加者5～8組の親子が参加するようになった。
- ・松戸市のLINEで親子DE広場のお便りが掲載され、それを見て予約する人が多く、SNSを活用した方が地域の人に情報を届けられることが分かった。
- ・参加者にピアノ伴奏を依頼、参加者、スタッフが一緒になって開催でき、ママの居場所となっている。

リバちい事業

専用の居場所が資金不足のため確保できず、ユースペースを利用した活動へ移行。人員不足も重なり火曜日週1回に活動を限定。主にスマイルプログラム事業（松戸市委託事業）を中心に活動する。

ひかりテラス事業

- ・松戸市教育委員会との協働事業により、青少年会館のロビーを借りて、2022年8月より開始して毎週月曜日に開所。2023年4月より、青少年スペースが月曜日開催となったため、小中高生を対象にした子どもたちの居場所の開催時間を11:00-よいこのチャイムから、11:00-15:00に変更した。ドコモ市民活動団体助成事業の助成金により運営しているが、毎月子どもたち数名が利用するにとどまっていた。
- ・不登校児童のための居場所として、保護者のための居場所としてカフェも併設して注力していたが、学校から不登校児童の保護者に案内して頂いたものの、利用にはなかなか至らず、スタッフ、ボランティアの人材確保も難しいため、松戸市教育委員会との協議の上、2023年8月をもって事業を終了した。

普及啓蒙事業

活動報告として「Jタイムズ」を4月に発行し、賛助会員、支援関連機関、学校関係などに発送した。

2. 事業の実施に関する事項 第16期

| 事業名 | 事業内容 | 実施日 | 実施場所 | 従事者の平均人数 | 受益対象者の範囲および人数 | 支出額(千円) |
|------------------------------------|---|-------------|---------------------------------------|----------------------|---|---------|
| ① ユース事業 (ユースペース) | 中高生の居場所の開催 | 毎月 20回 | SRCビル 2F多目的ホール | 2人 | 中高生 のべ 640 人 | 49 |
| ② ゲットユアドリーム事業 | 様々な職業についている人生の先輩から話を聞き、将来について考えるワークショップの開催。 | 年 6校 | 松戸市立中学校 | 20人 (講師 9人 含む) | 中学生 6校 988人 | 925 |
| ③松戸市子どもの学習支援事業 | 小中学生に勉強を教えるだけでなく、居場所としての機能を持ち、学力向上を通し、自立する力を養う。 | 小中学生 火・木 | SRCビル 2F 多目的ホール | 10人 | のべ 1,057人 (学習支援) のべ 122人 (居場所) | 7,869 |
| ④松戸市中高生の居場所づくり事業 | 中高生の見守りを行い、必要に応じ学習相談や進路相談に応じる。 | 毎週 月金曜日 | 松戸市青少年会館 第3週目以外 (1Fロビー、3F和室および体育館) | 3人 | のべ 1,409人 | 2,660 |
| ⑤Jボランティア事業 | 中学・高校、大学生を対象としたボランティア活動。 | 随時 | SRCビル 2F | 2人 | 大学生 12人 高校生 7人 | 0 |
| ⑥松戸市地域子ども・子育て支援事業 (おやこDE広場 旭町) | 乳幼児・親子の集いの場所を提供する。 | 月 17回 | 松戸市 シニア交流 センター3F | 3人 | のべ 2,548人 | 5,061 |
| ⑦松戸市地域子ども・子育て支援事業 (子育てコーディネーター) | おやこ DE 広場開催時、子育ての相談、子育て支援サービスの紹介、子育て支援機関との連携。 | 月 17回 | 松戸市 シニア交流 センター内 | 1人 | 松戸市および 近隣の市民 のべ 180人 | 2,334 |
| ⑧子育て支援事業 (ママカフェ) | 親子の居場所作り | 月 1回 金曜日 | SRCビル 2F 多目的ホール および 3F | 15人 | 松戸市及び近隣 の市民(49人) ZOOM 参加者 | 57 |

| | | | | | | |
|----------------------------------|---|----------------------|---------------------------------------|----|----------------------------|--------------------|
| 子育て支援事業 ミック) | (リト 乳幼児が心身共に健 康になり、親とのスキ ンシップの時間を持 つための企画・運営 (リズム体操など) | 月1回 金曜日 | SRCビル 2F 多目的ホール | 7人 | 未就園児および その保護者 のべ110人 | 子育て支 援事業に 含む |
| ⑨リバちい事業 (子どもの未来応援基金を含 む) | 松戸市子どもの自立 支援事業(スマイルプ ログラム)の委託を中 心に行う。 | 毎週火曜 日 | 新松戸4-256-1 SRCビル2F ユー ースペース又は訪問 | 3人 | のべ52人 | 69 |
| ⑩ひかりテラス事業 (ドコモ市民活動団体助成 事業) | 保護者と中高生のた めの居場所を開催。 | 毎週月曜 日(休館 日除く) | 松戸市青少年会 館1Fロビー | 3人 | 生徒、保護者合 わせてのべ 3名 | 409 |
| ⑪普及啓発事業 | 各事業についてのH Pを開設しチラシ配布 等により活動内容を 紹介する。 | 随時 | SRCビル2F 多目 的ホール | 2人 | 不特定多数 | 0 |
| ⑫共通本会計 | | | | | | 2,927 |

計 22,360千円

※千円未満切り捨てのため、
支出欄の合計と総計は一致し
ません。

3. 令和5年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）【計画】→【実績】

| | 計画/実績 | 計画/実績 | 計画/実績 | 計画/実績 | 計画/実績 | 計画/実績 |
|-------------------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------|---|-------------------|-------------------|
| 事業名 | 実施日 | 実施場所 | 従事者の平均人數 | 受益対象者の範囲及び人數 | 収入の部（千円） | 支出の部（千円） |
| ①ユース事業 | 月20回 | SRCビル2F 多目的ホー ル | 2人 | 延べ：中学・ 高校生 (1,000名) → 640名 | 0→0 | 15→49 |
| ②ゲットユアドリーム事業 | 年6回 | 松戸市立中 | 30名→40人 (講師22名 含む) | (1,070) → 中学校6校 988人 | 1,070→ 1,070 | 920→925 |
| ③学習支援事業 | 中学生180 日 小学生 90日 | SRCビル2F 多目的ホー ル | 10人 | 延べ： (1,400名) →1,057 人、122人(居 場所) | 9,939→ 9,422 | 8,590→ 7,869 |
| ④中高生の居場所づくり | 週1回（年 間50回） | 青少年会館 | 3人 | 小・中・高生 (1,600人) →1,409人 | 3,207→ 3,207 | 2,800→ 2,660 |
| ⑤Jボランティア事業 | 隨時 | SRCビル2 階、青少年 会館 | 3人～5人 (オンライン) →2人 | 延べ： 中 学・高校生 (100名) →大 学生12人高校 生7人 | 15→1 | 5→0 |
| ⑥おやこDE広場旭町 (松戸市委託事業) | 月17回 | シニア交流 センター内 | 3人 | 延べ： (2,300名) →2,548 | 5,203→ 5,209 | 4,079→ 5,061 |
| ⑦子育て支援 コーディネーター | 月17回 | シニア交流 センター内 | 1人 | 延べ： (160 名) →180名 | 2,466→ 2,466 | 2,334→ 2,334 |
| ⑧子育て支援事業 (ママカフェ) | 月1回 金曜日 | SRCビル2階 及び3F | 20人 | 延べ：松戸市 及び近隣の市 民(50名) → 15名 | 20→59 | 20→32 |
| ⑨子育て支援事業 (リトミック) | 月1回不定 期 | SRCビル2階 及び3F | 4人 | 未就園児(20 名) 親含む→ 15名 | 6→26 | 6→25 |
| ⑩リバちい事業 (子どもの 未来応援基金を含む) | 月4回 10:00- 20:00 | リバちい相 談 | 8人 | 不特定多数 | 135→0 | 130→69 |
| ⑪ひかりテラス事業 (ドコ モ市民活動団体助成事業) | | | | | 0 | 2→409 |
| ⑫普及啓発事業 | 随时 | SRCビル2F 多目的ホー ル | 3人 | 不特定多数 | 0 | 25→0 |
| 事業収益収支 | | | | | 22,061→ 21,486 | 20,144→ 19,443 |
| 会費・入会金収入 | | | | | 700→370 | |
| 補助金及び助成金収入・寄付金収入 | | | | | 500→550 | |
| その他 | | | | | 281 | 2,600→ 2,927 |
| 収支総合計 | | | | | 23,261→ 22,687 | 22,744→ 22,360 |
| 当期経常額 | | | | | | 327 |

| 第17期 令和6年度（令和6年4月1日～令和7年3月31日）【計画】 | | | | | | |
|------------------------------------|---------------------------|-------------------|------------|----------------------------|------------|------------|
| | | | | | | |
| 事業名 | 計画実施日 | 計画実施場所 | 計画従事者の平均人数 | 計画受益対象者の範囲及び人数 | 計画収入の部（千円） | 計画支出の部（千円） |
| ①ユース事業 | 月20回 | SRCビル2F 多目的ホール | 2人 | 延べ：中学・ 高校生 (1,000名) | 0 | 30 |
| ②ゲットユアドリーム事業 | 年6回 | 松戸市立中 | 30名 | 中学生 (1,000名) | 1,087 | 988 |
| ③学習支援事業 | 中学生90日 小学生90日 | SRCビル2F 多目的ホール | 10人 | 延べ： (1,400名) | 9,479 | 8,696 |
| ④Jボランティア事業 | 隨時 | SRCビル2階、青少年会館 | 3人～5人 | 延べ：中学・高校生 (100名) | 15 | 5 |
| ⑤おやこDE広場旭町 (松戸市委託事業) | 月17回 | シニア交流センター内 | 3人 | 延べ： (2,300名) | 5,305 | 5,006 |
| ⑥子育て支援 コーディネーター | 月17回 | シニア交流センター内 | 1人 | 延べ： (160名) | 2,420 | 2,273 |
| ⑦子育て支援事業 (子育てセミナー) | 月1回 金曜日 | SRCビル2階 及び3F | 20人 | 延べ：松戸市 及び近隣の市民 (50名) | 24 | 24 |
| ⑧子育て支援事業 (リトミック) | 月1回不定期 | SRCビル2階 及び3F | 4人 | 未就園児(20 名) 親含む | 6 | 6 |
| ⑨リバちい事業（スマイル プログラム） | 月1回火曜 日10:00- 17:00 | SRCビル2階 | 3人 | 不特定多数 | 137 | 10 |
| ⑩普及啓発事業 | 随时 | SRCビル2F 多目的ホール | 3人 | 不特定多数 | 0 | 25 |
| 経常収支 | | | | | 18,473 | 17,038 |
| 会費・入会金収入 | | | | | 1,000 | |
| 補助金及び助成金収入・寄付金収入 | | | | | 700 | |
| その他（管理費等） | | | | | | 2,000 |
| 収支総合計 | | | | | 20,173 | 19,038 |
| | | | | | | 1,135 |

正会員・賛助会員推移

| | | 正会員 | 賛助会員 | 計 |
|--------|-----|---------|---------|---------|
| 平成20年度 | 会員数 | 28 | 11 | 39 |
| | 会 費 | 54,000 | 72,000 | 126,000 |
| 平成21年度 | 会員数 | 26 | 12 | 38 |
| | 会 費 | 53,000 | 59,000 | 112,000 |
| 平成22年度 | 会員数 | 26 | 7 | 33 |
| | 会 費 | 53,000 | 33,000 | 86,000 |
| 平成23年度 | 会員数 | 24 | 16 | 40 |
| | 会 費 | 52,000 | 77,000 | 129,000 |
| 平成24年度 | 会員数 | 26 | 28 | 54 |
| | 会 費 | 54,000 | 147,000 | 201,000 |
| 平成25年度 | 会員数 | 28 | 33 | 61 |
| | 会 費 | 61,000 | 393,000 | 454,000 |
| 平成26年度 | 会員数 | 31 | 38 | 69 |
| | 会 費 | 71,000 | 321,000 | 392,000 |
| 平成27年度 | 会員数 | 31 | 110 | 141 |
| | 会 費 | 70,000 | 646,000 | 716,000 |
| 平成28年度 | 会員数 | 20 | 103 | 123 |
| | 会 費 | 61,000 | 536,000 | 597,000 |
| 平成29年度 | 会員数 | 20 | 106 | 126 |
| | 会 費 | 68,000 | 583,000 | 651,000 |
| 平成30年度 | 会員数 | 17 | 80 | 97 |
| | 会 費 | 59,000 | 360,000 | 419,000 |
| 平成31年度 | 会員数 | 23 | 72 | 95 |
| | 会 費 | 79,000 | 352,000 | 431,000 |
| 令和2年度 | 会員数 | 26 | 65 | 91 |
| | 会 費 | 94,000 | 276,000 | 370,000 |
| 令和3年度 | 会員数 | 26 | 82 | 108 |
| | 会 費 | 103,000 | 343,000 | 446,000 |
| 令和4年度 | 会員数 | 25 | 67 | 92 |
| | 会 費 | 83,000 | 332,000 | 415,000 |
| 令和5年度 | 会員数 | 25 | 55 | 80 |
| | 会 費 | 96,000 | 274,000 | 370,000 |